平成26年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	卒業研究(Graduation Thesis)			授業コード	C109915
担当教員名	近藤　正一			科目ナンバリングコード	－
配当学年	4	開講期	通年(前期・後期)		
必修・選択区分	建築コース （必修） インテリアデザインコース （必修） 土木コース （必修）	単位数	6		
履修上の注意または履修条件	近藤研究室に配属された学生のみ履修することができます。				
受講心得	大学での学習の集大成です。人生の節目となる有意義な作品や研究を期待しています。				
教科書	適宜、参考図書を紹介します。				
参考文献及び指定図書	優良図書を随時紹介します。				
関連科目	それぞれの専門分野に関連する全科目				

授業の目的	卒業研究は、大学4年間の集大成です。卒業研究では、自主的な取り組みはもちろんのことですが、能動的に問題意識をもち、発想し、それを発展させ、調査方法を発案し、調査し、調査結果を分析し、さらに分析結果から論理を構築し、成果としてまとめ上げ、第三者に対してわかりやすく発表するという、総合的な能力が問われます。これまでに受講したすべての講義や実習を基礎とし、各自がもっとも興味を持つ分野を研究している教員を指導教員として選び、その指導のもとで卒業論文または卒業設計を完成させます。
授業の概要	指導内容は教員によって異なりますが、一般的に、はじめに卒業研究の概要の説明を受け、各自の取り組むテーマを設定し、設定したテーマについて予備研究を行い、指導教員のもとで、調査、観測、実験、解析、設計などの研究を自主的に行います。データの整理、検討を行い、あるいは設計図書をまとめ、卒業論文または卒業設計を期限までに仕上げて提出し、審査を受けます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： ガイダンス、研究テーマの紹介 所属する研究室でこれから卒業研究として取り組んでいく内容について話し合います。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 2 週 ： 研究テーマの選定 各自の具体的な取り組みについて考え、選定します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 3 週 ： 既往の研究の調査 それぞれの分野におけるこれまでの著書、論文等報告、インターネット上の公開等について調査します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 4 週 ： 研究計画の策定 これからどのような取り組みをしていくのか、計画を立てます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 5 週 ： 研究対象の選定 研究テーマに沿って、具体的にどの範囲の何について研究するのかを決めます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 6 週 ： 研究方法の決定 研究対象をどのような方法で調査分析していくのかを立案します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 7 週 ： 研究準備 必要となる備品、道具などを準備します。	配付資料 演習課題・レポートの提出

第 8 週 : 調査対象の準備 研究対象を調査するための準備をします。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第 9 週 : 調査対象の確定 実験や調査の詳細を詰めていきます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第10週 : プレ調査の準備 本調査の前に、事前調査をします。まず、そのための準備をします。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第11週 : プレ調査 事前調査を実施します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第12週 : プレ調査結果の分析 調査結果をとりまとめ、分析します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第13週 : プレ調査結果の考察 分析結果について考察します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第14週 : プレ調査結果の検証 考察結果について検証します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第15週 : 前半のまとめ 前期の取り組みを総括し、課題と問題点を明らかにします。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第16週 : 本調査の準備 プレ調査を発展させた本調査のための準備をします。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第17週 : 本調査 本調査を実施します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第18週 : 調査結果の分析 調査結果を取りまとめ、分析します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第19週 : 調査結果の考察 分析結果について考察します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第20週 : 研究成果の検証 考察結果について検証します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第21週 : 図表の作成 これまでの研究成果をまとめるため、図表を作成します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第22週 : 図表の完成 図表を検証し、完成させます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第23週 : 論文の執筆 これまでの研究成果をまとめるため、本文を執筆します。	配付資料 演習課題・レポートの提出

第24週：論文の完成 本文を検証し、完成させます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第25週：梗概の執筆 これまでの研究成果をまとめるため、梗概を執筆します。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第26週：梗概の完成 梗概を検証し、完成させます。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第27週：発表会の準備 これまでの研究成果を発表するための準備をします。	配付資料 演習課題・レポートの提出
第28週：発表会の練習 パワーポイント等を使用して、発表練習をします。	配付資料 演習課題・発表資料の提出
第29週：発表会 これまでの研究成果を発表します。	配付資料 演習課題・論文の提出
第30週：反省会・将来の展望 1年間の取り組みを総括し、今後の課題と問題点を明らかにします。	配付資料 演習課題・レポートの提出

授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	①自分の専門分野をもち、問題意識と探究心を抱くことができる。
【知識・理解】	②各専門分野における主な既往の研究について把握している。
【技能・表現・コミュニケーション】	③研究成果を、第三者に対し分かりやすく発表することができる。
【思考・判断・創造】	④研究の目的に即した調査方法と分析方法を自ら学び、実行することができる。 ⑤研究計画を立案し、それに即した研究を締め切りまでにまとめ上げることができる。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		10点	10点	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。		15点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		20点	20点	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		10点	5点	

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	原則として毎回、講義の最後に授業内容について課題を出します。提出をもって出席に代えますので、課題が課されたら、かならず提出してください。達成水準の目安は以下の通りです。
発表・その他（無形成果）	卒業研究において、プレゼンテーションおよびコミュニケーションの能力は重要です。達成水準の目安は以下の通りです。